

株主通信

第116期
2016.4.1 ~
2016.9.30

- P1 社長メッセージ
- P2 事業別業績概況
- P3 ユニキャリア社 株式の追加取得について
- P4 主要連結財務指標
- P5 Topics
- P6 会社情報
- P7 株式情報

ニチュ三菱フォークリフト株式会社



グループ一丸となってより多くのシナジーの創出・実現に努めてまいります。

2016年度(2017年3月期)上半期は、国内・海外で厳しい経営環境が続きました。今後は引き続き事業基盤の強化に努めると同時に、国内外の多くのパートナーの皆様とこれまで以上に連携を深めながら融合によるスケールメリットを追求し、より多くのシナジーの創出・実現に努めてまいります。



代表取締役社長
二ノ宮 秀明

上半期の市況と業績総括

当期の世界経済は、中国・新興国の成長鈍化や英国のEU離脱決定など、先行き不透明感が強まり、国内経済についても為替相場と株式市場が不安定な動きを見せるなど、先行きが見通せない状況となっています。

このような状況下、当社グループは国内市場において、物流の高度化・効率化やソリューション提供等お客様のニーズに適切に対応していくことで、一層の売上増加、シェアアップを目指しております。海外においては、各地域での優位性を生かした商品の開発・生産を推進することによりグループ全体の効率化を図り、今後の売上増加に寄与させてまいります。

この結果、当上半期のグループ連結売上高は、欧州における売上が増加したものの、中国・アジアの新興国及び米国の

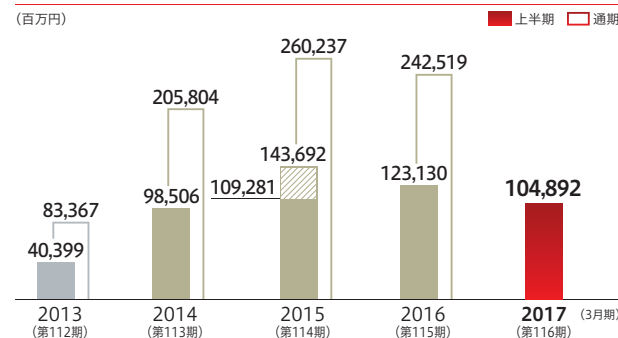
売上減少に加え、円高に伴う為替換算の影響を大きく受けたことにより、1,048億9千2百万円(前年同四半期比14.8%減少)となりました。

また、利益面については、円高による大きな影響はありますが、資材費低減及び欧州子会社の利益改善などにより、営業利益は47億5千1百万円(同1.1%増加)となりました。一方で、持分法による投資損失に含まれるのれん償却影響により、経常利益は25億8千3百万円(同41.0%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億6千2百万円(同68.7%減少)となりました。

下半期の取り組みと見通し

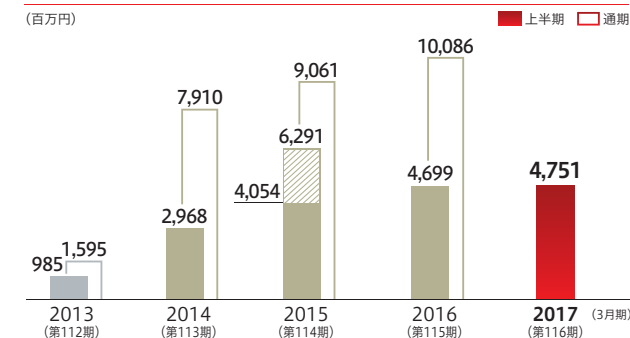
下半期も事業基盤の強化と成長戦略の実行、より多くのシナジーの創出・実現により、グローバルなシェアアップと収益力

売上高



■ 2013年3月期は日本輸送機(株)のデータを掲載しています。 ■ 海外連結子会社の決算期変更に伴う増加分(1~3月)

営業利益



の強化に引き続き努めてまいります。

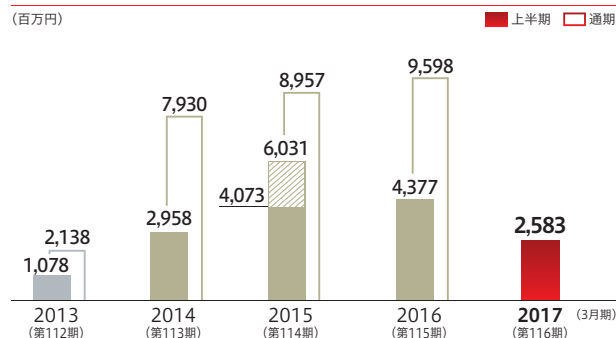
なお、当期の通期連結業績については、売上高2,350億円(前期比3.1%減)、営業利益110億円(同9.1%増)、経常利益85億円(同11.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益45億円(同4.5%減)を見込んでおります。

グローバルな成長に向けた体制変更

このたび当社では、当社の親会社である三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社(以下M-FET)が保有するユニキャリア株式会社(以下ユニキャリア)の株式譲渡を受け、同社を当社の100%子会社とすることを決定いたしました※(譲渡予定日:2017年1月1日)。今回の決定は、11月末日公表予定の新中期経営計画「Perfect Integration 2020(仮称)」の根幹に位置づけられるものです。ユニキャリアとのシナジー発揮により、製品力・販売力の強化はもちろん、世界的に強まる環境規制に対応した技術開発力の強化にも努めていきます。

なお今回の決定によって、M-FETが保有する当社A種種類株式(議決権を有しない株式)の一部について、付与された普通株式を対価とする取得請求権を行使することに

経常利益



より、M-FETの当社に対する議決権比率を49.4%から51%に引き上げ、連結経営シナジーをさらに追求することで合意しています。

これにより、三菱重工グループの総合力をより有効に活用し、事業拡大が目指せるものと考えています。

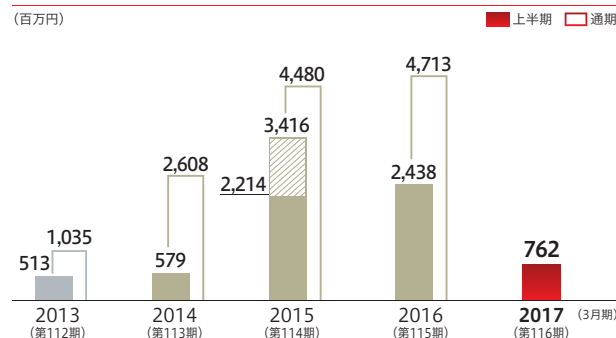
※ユニキャリアの会社概要や、株式追加取得後の体制、想定されるシナジー等の詳細については、P3をご参照ください。

株主の皆様へのメッセージ

株主の皆様への利益還元については、その期の収益状況に対応し、株主配当の充実と企業基盤確立のための内部留保とのバランスに配慮した安定配当を基本としています。当期の年間配当については1株当たり11円を予定しております。

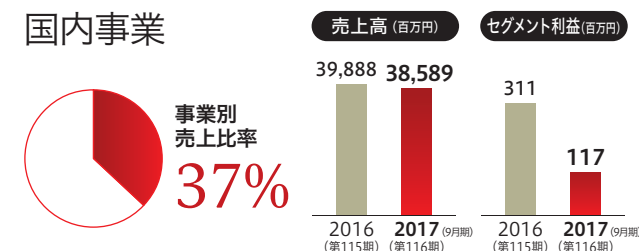
今後も当社グループは、フォークリフトを中心とした物流機器の「グローバル・リーディング・カンパニー」を目指し、成長戦略を着実に実行してまいります。株主・投資家の皆様には、引き続き当社グループへの温かいご理解、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

親会社株主に帰属する四半期純利益



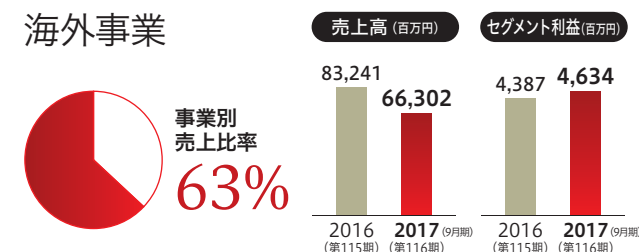
事業別業績概況

国内事業



国内事業は、売上高385億8千9百万円(前年同四半期比3.3%減少)、セグメント利益1億1千7百万円(同62.3%減少)となりました。売上高減少は、ディーゼルエンジンフォークリフトの第4次排気ガス規制前の駆け込み需要が前期にあったこと、バッテリーフォークリフトにおいて、熊本地震により一部の部品調達先が被災した影響で生産調整を行ったことによるものです。セグメント利益は、売上高減少と新システム開発費用増加などにより減少しました。

海外事業



海外事業は、売上高663億2百万円(前年同四半期比20.3%減少)、セグメント利益46億3千4百万円(同5.6%増加)となりました。売上高減少は、円高による為替換算影響が大きな要因であります。セグメント利益は、人民元安による中国子会社の採算向上、欧州事業の改善及び他地域も含めて原価の低減、経費の削減により、増加となりました。

ユニキャリア株式会社との経営統合を前提とした株式の追加取得による100%子会社化について

当社は2016年9月、当社の親会社である三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社(以下 M-FET)より、M-FETの保有するユニキャリア株式会社(以下 ユニキャリア)の株式を追加取得し、ユニキャリアへの出資比率を100%とすることいたしました(2017年1月1日実施予定)。

当社は2016年3月にM-FETと共同でユニキャリアの全株式を取得し、その後同社と今後の成長戦略について協議を重ねてきました。その結果、両社がグローバル企業としてさらなる成長を目指すには、

お互いが保有する経営資源をできる限り早期に持ち寄り、シナジー創出を加速していく必要があるとの認識で一致し、2017年10月を目標とした経営統合に向け、準備を開始することを決めたものです。

これにより、当社グループは世界のフォークリフト業界において売上高第3位※1の企業へと躍進いたします。今後はユニキャリアとのシナジー創出により、両社が世界各国で育んできた実績とブランド力をさらに伸ばす優れた製品やサービスを生み出し、お客様のご期待にお応えしていくことで、世界のトップグループを目指してまいります。

販売

- 両社の製品力を活かしたラインナップの強化
- マルチブランド経営の実践による事業規模の維持拡大

開発

- リソースの倍増による高付加価値製品の市場投入と新分野への取り組み強化
- 三菱重工グループが有する先進・革新的な技術による高付加価値製品・ビジネスモデルの創出

ニチュ三菱フォークリフト

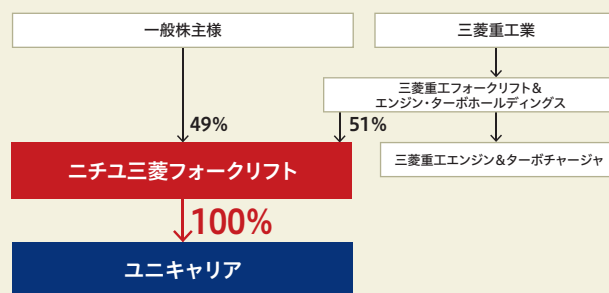
ユニキャリア

創出するシナジー

世界の
トップを
目指す

【株式追加取得後】

当社グループとユニキャリア社との資本関係



世界3位のフォークリフトメーカーへ躍進

順位	会社名	国	シェア
1	豊田自動織機	日本	22.1%
2	KION	ドイツ	15.7%
3	Jungheinrich	ドイツ	8.4%
4	Hyster-Yale	米国	7.0%
5	Crown	米国	6.3%
6	ニチュ三菱フォークリフト	日本	6.2%
7	Cargotec	フィンランド	5.0%
8	ユニキャリア	日本	4.4%

シェア10.6%
世界3位に躍進

ニチュ三菱
ユニキャリア

グローバル
トップを目指す
位置を確保

※1 出典：独誌 DHF intralogistik 「World Ranking Industrial-Trucks 2014-2015」

ユニキャリア社について

ユニキャリアは、歴史ある2社、旧「TCM」と旧「日産フォークリフト」が統合して誕生しました。フォークリフトをはじめコンテナキャリア、トランスファークレーン等の各種運搬機械の開発・製造・販売を行っており、世界100カ国以上で事業活動を展開しています。

本社所在地 神奈川県川崎市
設立 1949年
資本金 97億60百万円(2015年3月現在)
従業員数(連結) 約5,700人(2016年4月現在)
生産拠点 日本、米国、スウェーデン、スペイン、中国



UNICARRIERS

ユニキャリア社製
2.5t積エンジン式
フォークリフト
「FOZE」

購買

- 購買活動における協業による早期原価低減の実現
- 部品・キーコンポーネントの共通化とボリューム拡大によるさらなる原価低減

生産

- 生産体制の効率化
- SCM※2のさらなる強化・効率化

その他

- グローバル※3経営体制のさらなる加速
- コーポレート機能とバックオフィスの効率化と強化

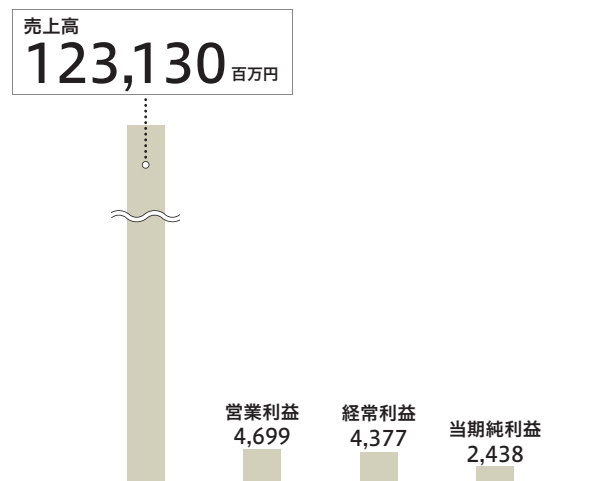
※2 サプライチェーンマネジメント

※3 地球規模での展開を目指しながらも、地域独自の要求に合わせた製品やサービスを提供していくこと。

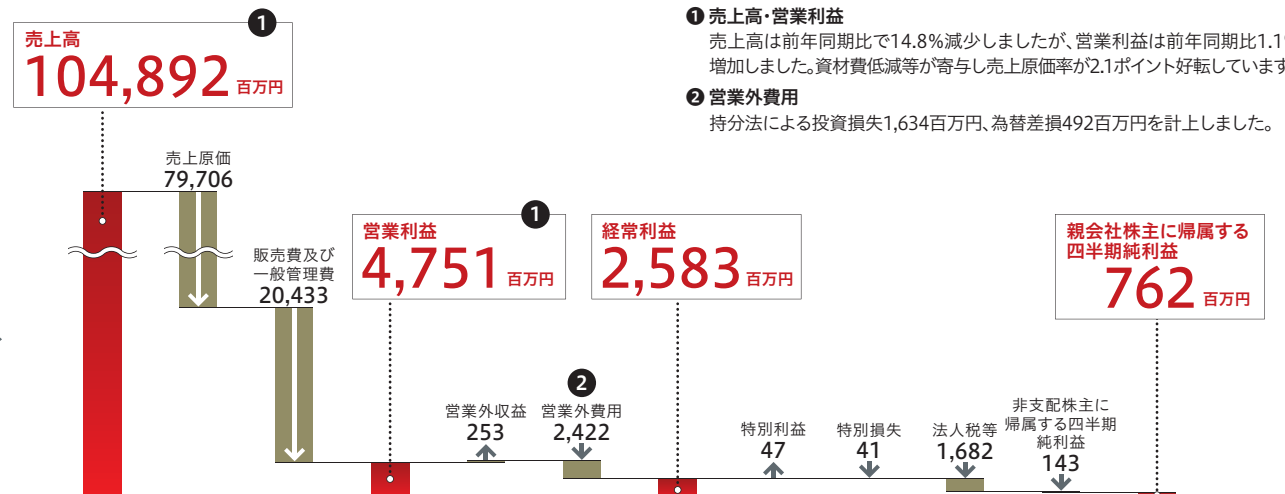
主要連結財務指標

連結損益計算書 (百万円)

前 第2四半期(累計) (2015年4月1日～2015年9月30日)



当 第2四半期(累計) (2016年4月1日～2016年9月30日)

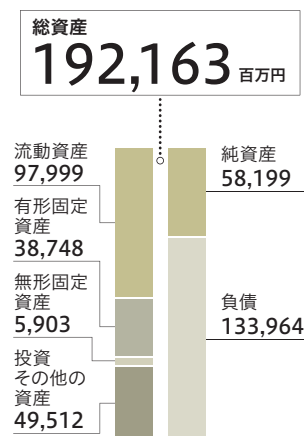


POINT

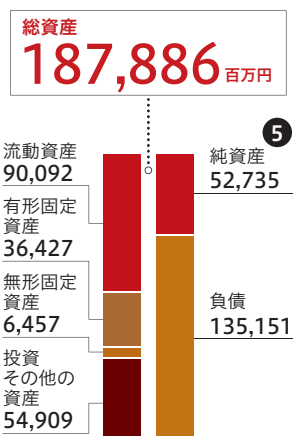
- 売上高・営業利益**
売上高は前年同期比で14.8%減少しましたが、営業利益は前年同期比1.1%増加しました。資材費低減等が寄与し売上原価率が2.1ポイント好転しています。
- 営業外費用**
持分法による投資損失1,634百万円、為替差損492百万円を計上しました。

連結貸借対照表 (百万円)

前期末 (2016年3月31日)



当 第2四半期末 (2016年9月30日)

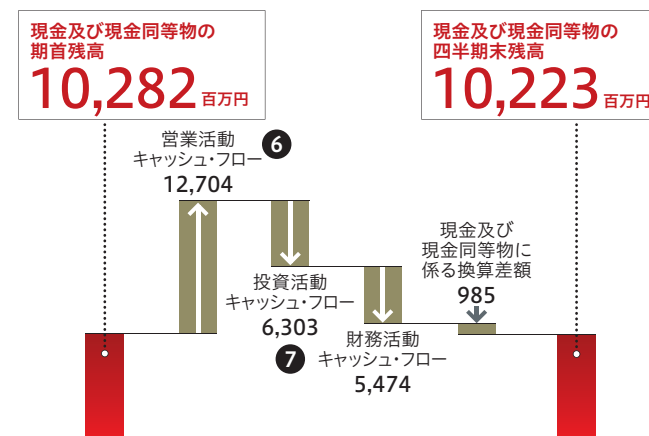


POINT

- 流動資産**
海外子会社の売上債権の為替換算等により減少しました。
- 固定資産**
Mitsubishi Caterpillar Forklift Americaのユニキャリア関係会社に対する追加出資による、関係会社株式の増加が主な要因となり、増加しました。
- 純資産**
円高による為替換算調整勘定の減少が主な要因となり減少しました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

当 第2四半期(累計) (2016年4月1日～2016年9月30日)



POINT

- 営業活動キャッシュ・フロー**
税引前利益の減少はあるものの、運転資本の良化などにより、前年同期比大幅に改善しました。
- 投資活動キャッシュ・フロー**
新システム開発投資により前年同期に比べ大幅に増加しました。
- フリーキャッシュ・フロー**
営業活動キャッシュ・フローから投資活動キャッシュ・フローを控除して算出するフリーキャッシュ・フローは、営業活動キャッシュ・フローの改善により増加しました。

1 地域ニーズに応じたものづくりが高く評価され、海外・国内でデザイン賞を受賞しました。

海外で Rocla デザイン欧州向けリーチ型フォークリフト SENSiA が「reddot award 2016」を受賞！

欧州のグループ会社である Rocla Oy が開発・生産する SENSiA が、世界的に権威のあるデザイン賞「reddot award 2016」を受賞しました。Rocla Oy



の同賞受賞は今回で5回目で、今年は史上最多の57カ国・5,214点からの選出となります。SENSiAの開発では、お客様のご協力のもと、徹底したマーケットリサーチを実施。使用感・荷役・走行のすべてにおいてイノベーションを実現したことが、審査員の高い評価を受けました。



国内で リーチ型フォークリフト PLATTER80 シリーズが「第46回 機械工業デザイン賞 日本力(にっぽんぶらんど)賞」を受賞！

2016年7月、当社のリーチ型フォークリフト PLATTER80 シリーズが、2014年度「グッドデザイン・ベスト100」受賞に続き、日刊工業新聞社が主催する機械工業デザイン賞において「日本力(にっぽんぶらんど)賞」を受賞しました。

PLATTER80シリーズの開発にあたっては、技術・商品企画・営業・デザインの混成チームがお客様のニーズをきめ細かくリサーチして設計に反映。「走る」「曲がる」「止まる」の基本性能を格段に高めるとともに、安全性・操作性・省エネ性もさらに向上させたことが高く評価されました。



2 ブランドイメージのさらなる向上を目指し、「国際物流総合展2016」に出展しました。

当社は2016年9月13日から4日間にわたり東京ビッグサイトで開催された「国際物流総合展2016」に出展しました。

今回の出展では、これまでの実機中心の製品訴求から、ニチユ三菱フォークリフトとしての企業ブランド力の向上を目的とした、企業ブランド訴求へとコンセプトを転換。展示ブースでは、新たなステージ演出として「実機とCG映像のコラボレーション」を展開し、大型スクリーンに映し出されるダイナミックな映像が、ひととき来場者の目をひき、感嘆の声と拍手がわき起こりました。またユニキャリア社とブースを隣接させたことも功を奏し、効果的な集客に成功しました。



プレゼンテーションコーナー

大画面(LEDマルチディスプレイ)を活用したデモンストレーションでは、実機とCG映像の自動倉庫を組み合わせた演出によってフルラインの製品力をアピール。お客様の声をお届けする「5つの導入事例」の紹介映像も放映しました。

安全・車両管理支援コーナー

事故を未然に防ぎ、リスクを低減する各種安全用品と、フォークリフト稼働管理システムを紹介。安全用品のさまざまな機能が体感できる360°バーチャルリアリティ映像には常に行列ができ、初めて目にする映像に驚きの声が上がっていました。



展示ブースでは、他に **GREEN ADVANCED DIESEL コーナー**、**商談コーナー** を設け、ご来場いただいたお客様にご好評をいただきました。



会社情報

会社概要 (2016年9月30日現在)

社名	ニチュ三菱フォークリフト株式会社 (Mitsubishi Nichiyu Forklift Co., Ltd.)
創立年月日	昭和12年8月4日
資本金	4,890,526,626円

事業所

本社・京都工場	〒617-8585 京都府長岡京市東神足2丁目1番1号 TEL 075-951-7171
滋賀工場	〒521-1334 滋賀県近江八幡市安土町西老蘇8-1 TEL 0748-46-5511
公式サイト 研修センター	〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷576 TEL 0480-37-2108

取締役及び監査役

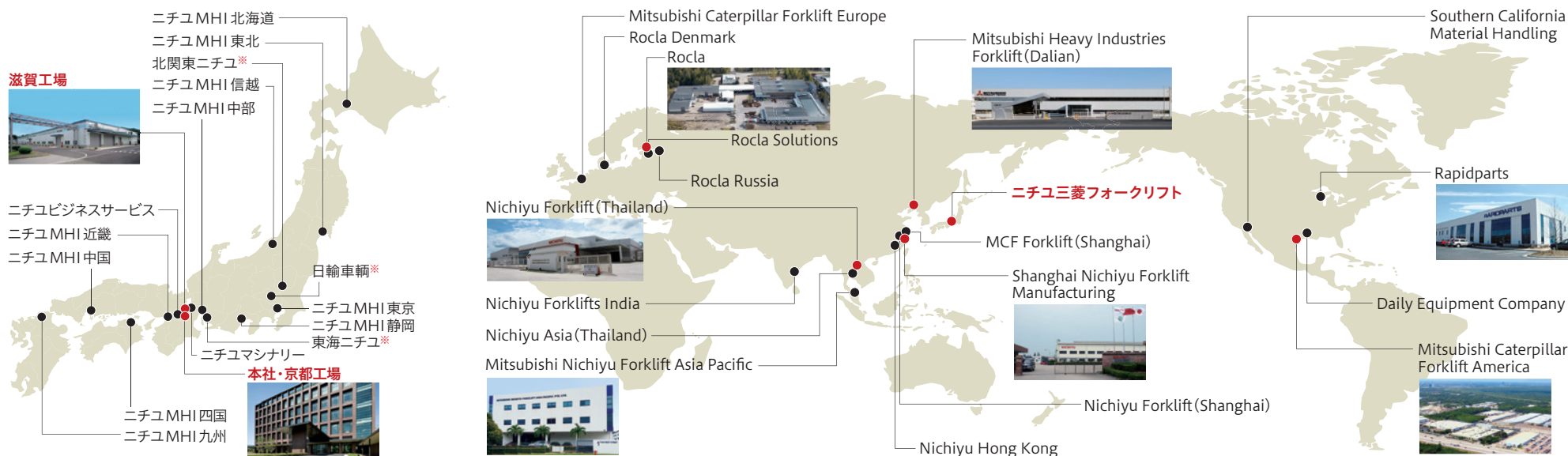
代表取締役	二ノ宮 秀明
取締役	松本 仁志
取締役	各務 眞規
取締役	間野 裕一
取締役	牧村 祐一 (三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボ) ホールディングス(株) 常務取締役)
社外取締役	加藤 孝幸 (島津エス・ディー(株) 代表取締役社長)
社外取締役	大河内 健
常勤監査役	前嶋 弘
常勤監査役	小西 憲雄
社外監査役	倉垣 雅英 ((株)ジーエス・ユアサコーポレーション 取締役)
社外監査役	福岡 靖之 (大日本塗料(株) 常勤監査役)
社外監査役	斉藤 卓美

社長及び役付執行役員

社長	二ノ宮 秀明
常務執行役員	林 久夫
常務執行役員	松本 仁志
常務執行役員	各務 眞規
常務執行役員	中村 眞明
上席執行役員	新家 雅隆
上席執行役員	間野 裕一
上席執行役員	大野 雅宏
上席執行役員	ケネス(ケン)・バリーナ
上席執行役員	新聞 洋之

ネットワーク (2016年9月30日現在)

● 生産拠点 ● 販売拠点



※ 国内関連会社

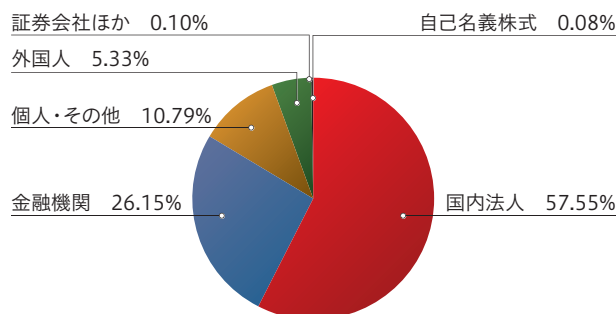
株式の状況

発行可能株式総数	普通株式	392,725,256 株
	A 種種類株式	32,274,744 株
発行済株式総数	普通株式	74,191,269 株
	A 種種類株式	32,274,744 株
株主数	普通株式	4,171 名
	A 種種類株式	1 名

大株主(普通株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率
三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社	36,613	49.35%
株式会社GSユアサ	4,701	6.34%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,944	5.32%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,034	4.09%
明治安田生命保険相互会社	2,765	3.73%
東京海上日動火災保険株式会社	1,853	2.50%
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,363	1.84%
株式会社京都銀行	1,301	1.75%
株式会社滋賀銀行	941	1.27%
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	917	1.24%

所有者別株式分布状況(普通株式)



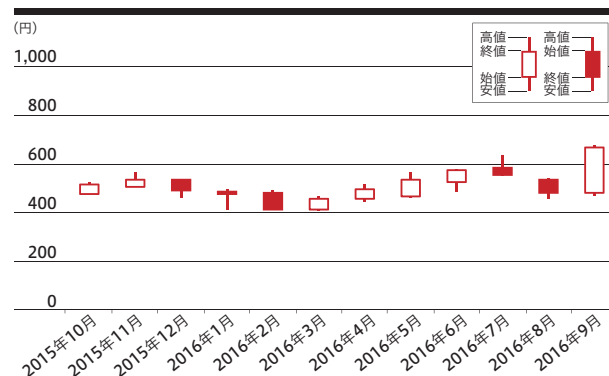
株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-782-031(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
単元株式数	100 株
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載 URL http://www.pronexus.co.jp/koukoku/7105/7105.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株価の推移



ホームページのご案内

<http://www.nmf.co.jp/>

トップページ



「投資家情報」をクリック

投資家情報ページ



最新トピックスをはじめ業績報告や会社情報などを詳しくご案内しております。

ニチユ三菱フォークリフト株式会社

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2丁目1番1号
TEL 075-951-7171
FAX 075-955-3797

